



もねっとくん



校区世帯数 3, 194
町内会数 19
町内組数 190
校区内総人口 約11, 300

発行者
守恒校区社会福祉協議会
093-963-1446

新春のつどい

平成23年1月9日(日)、守恒市民センターにおいて、第7回「新春のつどい」が催され、山家桂一・小倉南区長をはじめ校区の皆さん約160人が新年を祝いました。また、校区で長年にわたって地域に貢献された4人の方々に校区まちづくり協議会から感謝状が贈られました。

表彰された方々

平塚 輝雄さん (90歳 守恒三)
自転車で守恒校区全域のゴミ拾いを10年以上続けています。
「町がきれいになると、人の心もきれいになります」

伊賀 清徳さん (82歳 星和台Ⅱ)
守恒中学創設以来20余年、朝5時から中学校周辺、公園のゴミを拾い続けています。
「中学生からおはようございますの元気な挨拶に心がわくわくします」

森本 義澄さん (74歳 守恒ニュータウン)
北九州まち美化協力功労者として市長より感謝状を授与されました。
「私は守恒校区が好きで、住んでいることを誇りに思っています。住民の皆さんは大変向上心があり、穏やかです」

松本 行朝さん (72歳 東日の出町)
小学生の下校時、危険性の高い交差点で見守りをいただいています。
「おいちゃんに会うとホットする～のことばで嬉しさいっぱいです」

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。
昨年未恒例の「今年の漢字」は、「暑」が選ばれました。九州北部の梅雨明けは、観測史上最も遅く、62日間の長い長い梅雨で、頂吉(かぐめよし)の降雨量がなんと平年の23%増でした。日照時間は平年の半分。この長雨と日照不足が野菜価格の高騰をもたらした一年でありました。守恒校区の一年を顧みますと・・・
4月に、守恒校区自前のHPを開設。
「もねっとくん」
7月には、マスコットキャラクター「もねっとくん」が登場しました。多くの応募者の中から守恒中学校2年生の堀淵梨乃さんの作品が採用されました。「ふれあい守恒」の幟、文化祭などに使っています。



「皆さんと共に」

守恒校区社会福祉協議会

会長 笹月 二男

そして、このキャラクターで「防犯パトロール用ステッカー」を三百枚作りました。現在配布中です。希望者は、市民センターに申し込んで下さい。
地域に役立つ公園づくり
8月に入り、「守恒公園づくり委員会」を立ち上げ、守恒小学校校区の「地域に役立つ公園づくり計画」をまとめました。特に校区の中心となる3公園(守恒四丁目東公園、守恒東公園、星和台中央公園)の大規模改修工事を中心に、工事が来年度から2年計画で行われます。
守恒小学校校区変更
また、「葉山公務員住宅」自治会を守恒小学校校区に変更する旨、あわせて、葉山三丁目に開発中の団地51戸も守恒小学校校区になりました。
今年も校区づくりを皆様方と共に、真摯に取り組んでいきたいと決意を新たにしています。

平成22年度 地区社会福祉協議会

現任福祉協力員研修会

1/29



雪の舞う寒い朝にもかかわらず守恒市民センターに小倉南区全域から91人の福祉協力員が集合。

午前中はふくし劇団「こくら南プチボ」の公演と小倉南区社協の金原主事の講義。午後からはテーマごとに3つの分科会に分かれ、それぞれの課題を討議しました。

1	「地域の見守り活動について」
2	「ホームページを利用した広報」
3	「交流事業の取組み」

分科会では各校区の事例の情報や、熱のこもった意見が交わされるなど、実りある1日となりました。

近日、特集号を発行予定です。

みんなの広場⑬くりりー寄稿

「終のすみか」で思う

川田 征男(守恒ニュータウン)

窓越しに望む足立山の緑にほっとする。北は札幌から南は鹿児島まで、約四十年勤めた会社を定年退職し、昨秋、転勤続きで長く空けていた高台の住宅街に腰を落着けた。

家を建てたのは子育て真っ盛りの二十四年前だった。小倉に転勤間もない時代で、郷里の東京から遠いものの、妻の実家の佐世保に比較的近い守恒の地を「終のすみか」とした。

四半世紀経た今、小・中・高校をこの地で過ごした三人の子どもたちはそれぞれ巣立ち、周囲も夫婦だけや一人暮らしが増えた。ベッドタウンの足下から「少子高齢化」がしのび寄る。本格的な「老い」を前に、都心部の便利なマンション移住も検討したが、思い切ってリフォームした。

仕事から解放され、読書や映画・音楽鑑賞のかたわらウォーキングを楽しむ日々。が、妻以外との会話は大幅に減っている。

「孤立」ではなく「孤高」で。とはいうものの、身近に会話ができる仲間もほしい。拘束される煩わしさから敬遠しがちだった「地域の扉」を、ちよっぴり開いてみようかと思案するこのころだ。

しゃきよう「守恒」この一年

校区皆様のご協力と共に、今年も沢山の思い出が出来ました。
心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

第8回 夏祭りもりつね (7/24)

猛暑の夏！守恒の夏！
暑さを吹き飛ばしました～!!



★バザーには長蛇の列、列、...

第35回 体育祭 (9/26)

参加することに意義がある？今年も
接戦！優勝と準優勝は同点でした...



パンアメ喰行です



★うれしい優勝旗！

第35回 敬老会 (9/23)

昨年同様、富士見ホールにて開催。
Caps&Hatsによるバンド演奏や
守恒保育園児による演技などで、
120人の参加された皆さんは、
楽しく一日を過ごしました。どうぞ
いつまでもお元気で。



★懐かしい演奏に、昔を思い出し♡

子ども会育成会 文化祭 (10/24)

8町内会のアイデア溢れる力作が
並びました。それぞれの作品に
アンケートで付けられた「オリジナル
賞状」が贈られました。

★発想力にびっくり！



★優勝！
おめでとうございます

第3回 『ふれあい守恒』 (12/23)

3回目を迎えた「ふれあい守恒」。餅つき
やぜんざい・豚汁のふるまい。また、竹と
んぼやこま回しなどの昔遊びに、今年
は約500人が集まりました。もちつき
では守恒中学校の剣道部が大活躍。終
盤では、北九大の留学生も参加。地
域の皆さんとも交流が深まりました。



★「めんこ」で多世代交流～

子ども会育成会 イベント大会 (1/23)

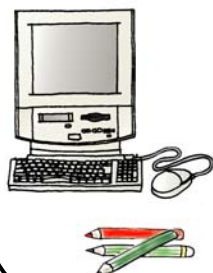
11町内会、約250人の元気な子ども
たちが守恒小学校体育館に集まり、綱
引き・メディシングボール・じゃんけん
ゲームなどの4種類のゲームで得点を
競いました。



★たおしてポン♪

寄付のご紹介

♥篤志寄付
お米(玄米)を匿名希望さんより
いただきました。ありがとうございました。



守恒校区を陰から支えて
下さっています。
心から感謝します。
編集委員が一人増員し
五人になりました。
今後よりよい新聞作
りに精進します。

編集後記

守恒校区「新春のつどい」
で、四人の方に感謝状を贈
りました。
環境衛生に献身的な貢献
を頂いている方・子ども達
の下校時、安全見守り活動
を続けて頂いている方です。

「広がる守恒小校区」



守恒小学校の通学対象区域が4月から
広がります。北方小学校に属していた
「葉山公務員住宅」(56戸)と、横代小
学校区にまたがる葉山三丁目に開発中
の住宅団地(51戸)が新たに守恒小学
校に編入されることになりました。市教
委が通学路の安全性や学校との距離等
を考慮して決定したものです。

守恒小は、周辺のベッドタウン化で急
増する児童数に対応して昭和51年4
月、北方小、徳力小、企救丘小から分離・
独立する形で誕生しました。開校時、13
学級439人だった児童は、ピーク時の
平成元年には三十余学級1295人を
数え、同2年4月に守恒校区11町内自
治会の中で「自衛隊官舎」「葉山公務員
住宅」「日の出公務員宿舎」の3町内自

治会が北方校区に変更された経緯があ
ります。

児童数はその後、少子高齢化の影響
で頭打ちとなり、平成22年度現在千人
を切る状態ですが、今回の「葉山公務
員住宅」の復帰と開発団地の編入で再
び児童数の増加が予想されます。

かつては権現堂池周辺に農家が点在
していた守恒校区は大きく変貌し、守
恒小は市内有数のマンモス校に成長し
ました。しかし校舎は昭和40年代に建
てた旧北九州女子短大の建物を改築し
たもので、老朽化と狭さに悩まされて
います。小倉南区の拠点校的存在に
ふさわしい環境整備も求められていま
す。(K)

【ふれあいバスハイク】(10/9)

～守恒校区ふれあいネットワーク事業～

山口県の長門・萩方面に、対象者(主に65歳



以上

の独居者)23人と福祉協力
員、社協役員の総勢41人で
出かけました。

「金子みすゞ記念館」を見
学し、美味しい昼食の後は、
の松陰神社まで足をのばしま
した。



★松陰神社で、ハイ、チーズ！

最後はお買物で締めくくり、
沢山のお土産(話も)が出来ま
した。あいにくのお天気でしたが、「来年はどこですか

「ボランティアは楽しく

ただ今活動中」!

其のV ～守恒校区連合婦人会～

守恒校区連合婦人会は、同校区社会福祉協議会の縁の下
の力持ちとして、地域行事のお手伝いを主とした活動をし
ています。

夏は、「夏祭りもりつね」で、揃いの青いTシャツを着て
盆踊りやバザー。秋の「校区文化祭」では、白い割烹着で、
味ご飯・うどん・おでんを作って販売しています。



♥愛情たっぷりです

また冬には、3年前から始まった世
代交流を目的とした行事「ふれあい守
恒」にも参加しています。

婦人会役員は、家事に仕事、子育て
等大変ですが、校区の良き伝統を引き
継ぎながらも、世代交代を機に少し
でも負担を軽く、楽しく活動できるよ
うに工夫しています。

♪皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。